

平成20年7月7日

各位

東京都文京区白山五丁目1番3号
株式会社ビーマップ
代表取締役社長 浅賀 英雄
(大証ヘラクレス:4316)

NTTドコモの「ポケットU」を活用したサービス「テレビびたっと」を開始

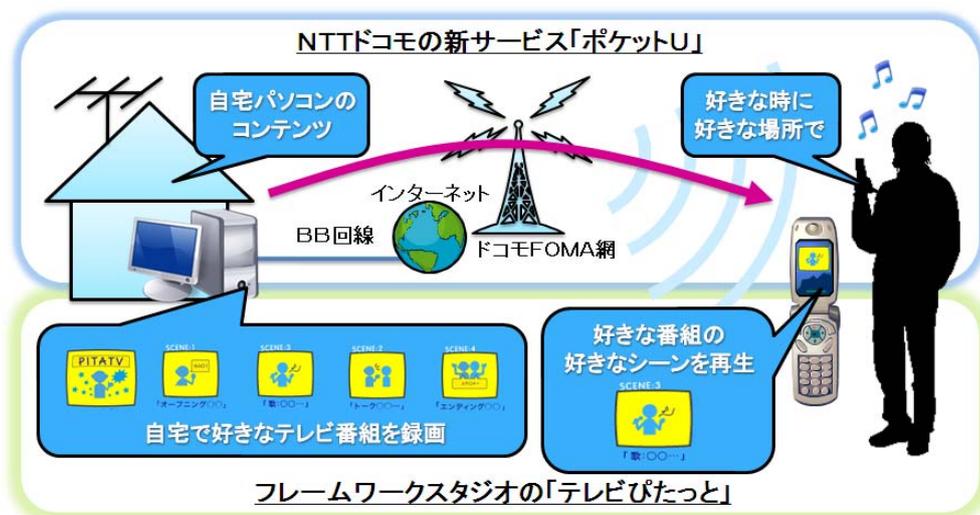
ー「ポケットUソフト」の追加プラグイン「テレビびたっとプラグインお試し版 for ポケットU」を無償提供ー

このたび、当社グループは、NTTドコモの新サービス「ポケットU」に対応し、テレビメタデータを活用したサービス「テレビびたっと」を開始することになりましたのでお知らせいたします。これにより、ケータイ利用者（NTTドコモのポケットUサービス利用者）が、好きな時に、好きな場所で、好きな番組の、好きなシーンを選んで映像を再生することが可能となります。

サービス名 : 「テレビびたっと」

サービス提供者 : 株式会社フレームワークスタジオ(当社連結子会社、以下「FWS」)

ご提供開始日 : 本日より



このサービスは、ポケットUを利用し自宅のパソコンで録画したテレビ番組を視聴する際に、シーンの切り替わりごとにシーンタイトルとサムネイルを追加することで、見たいシーンから視聴することを可能するもので、当社のテレビメタデータソリューション(別紙参照)が使われています。サービスは、ポケットUにご加入いただくとともに、別途NTTドコモから配布されるポケットUソフトが動作するパソコンに、「テレビびたっとプラグインお試し版 for ポケットU」(以下「テレビたプラグイン」)を追加インストールすることで利用可能となります。テレビたプラグインは、当社が運営するサイト「TVGadget」にて本日より無償で配布いたします。サービス名称の「テレビびたっと」は、録画したテレビ番組を携帯電話から視聴する際に、見たいシーンにびたっと合わせて開始できることから、「テレビ」と「びたっと」を合わせたネーミングとしました。

※ 「ポケットU/ポケットユー」はNTTドコモの商標または登録商標です。

主な機能・特長は、次の通りです。

1. ポケットUのメニューに「テレビ」が追加されます。
2. パソコンで録画したテレビ番組が、ポケットUから視聴できるようになります。

以下のパソコンおよび周辺機器をご利用いただけます。

- 株式会社アイ・オー・データ機器のアナログテレビキャプチャー製品（一部非対応製品があります。）
 - ソニー株式会社のパソコンVAIOシリーズで、2004年6月から2006年10月発売のアナログTVチューナー搭載機種（一部非対応製品があります。）
 - 富士通株式会社のFMV-BIBLO NXシリーズで、2008年夏モデルのアナログTVチューナー搭載機
- ※その他メーカーの製品については、順次対応の予定です。詳細は、TVGadgetサイトにて告知いたします。

3. 携帯電話からシーンのタイトルとサムネイルを確認し、好みのシーンから再生できます。

以下のテレビ局の番組をご利用いただけます。

- 関東地区（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、山梨）
NHK総合、日本テレビ、TBS、フジテレビ、テレビ朝日、テレビ東京
 - 関西地区（京都、滋賀、大阪、奈良、和歌山、兵庫）
NHK総合、よみうりテレビ、毎日放送、関西テレビ、朝日放送、テレビ大阪
 - 中京地区（愛知、三重、岐阜）
NHK総合、中京テレビ、CBC、東海テレビ、め〜テレ、テレビ愛知
- ※一部シーンタイトルが提供されない番組があります。

<関連サイト>

TVGadget <http://www.tvgadget.jp/>
NTTドコモポケットU http://www.nttdocomo.co.jp/service/music_movie/pocket_u/



テレビたプラグイン提供サイト「TVGadget」

※ その他、記載の商品名などは一般に各社の商標または登録商標です。掲載文中では、TM、(R) マークは明記していません。

報道・IRに関するお問合せ先:

株式会社ビーマップ 経営企画部 大谷 (電話番号 03-5842-5033)

テレビびたつに関するお問合せ先:

フレームワークスタジオ (電話番号 03-5840-6240)

テレビメタデータに関するお問合せ先:

株式会社ビーマップ クロスメディア事業部 須田 (電話番号 03-5842-6405)

以上

<ご参考資料>

テレビメタデータソリューションについて

「テレビびたっと」は、当社と株式会社エム・データ(以下「エム・データ」、代表取締役社長:森谷文彦)が共同で推進するテレビメタデータソリューションを応用し開発したサービスです。テレビ番組をシーン分割とタイトルの付与には、エム・データが提供するテレビメタデータが使われています。また、パソコンへのテレビメタデータの配信には、当社の「MetaTV Webサービス」と「MetaTVモジュール」が使われています。

テレビメタデータソリューションの特徴

1. テレビメタデータ

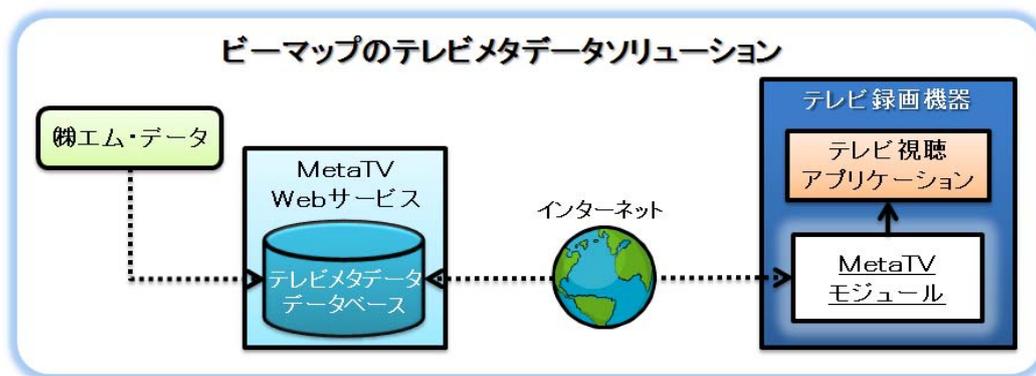
エム・データが独自に作成するテレビ番組に関する情報で、番組のシーンタイトルやその内容、放送時間など、EPG(Electronic Program Guide)では提供されない、より詳細な情報を放送後数時間で提供いたします。

2. MetaTV Webサービス

データベースに蓄積されたテレビメタデータに対して、インターネット経由でのアクセスを可能とするインターフェースを提供します。このWebサービスを使用することで、インターネットに接続された様々な機器から、メタデータに直接アクセスすることが可能となります。

3. MetaTVモジュール

MetaTV Webサービスへアクセスするためのソフトウェアモジュールです。アプリケーション開発者は、Webサービスにアクセスするための煩雑なプロトコルを実装することなく、テレビ局と放送時間を指定するだけで、その時間帯に放送された番組のテレビメタデータを得ることができます。



当社は、FWSと共同で「テレビびたっと」を提供することにより、MetaTV WebサービスおよびMetaTVモジュールの活用用途を具体的に示すとともに、広く認知されることを期待しています。また、今後ますます多様化、高機能化するテレビ録画機器においてメタテレビメタデータの利用を促進するため、ブルーレイディスクコーダーや、ワンセグケータイなど組み込み機器向けに同モジュールを移植することを検討しています。

以上